

佐賀県知事 様

住 所 広島県神石郡神石高原町近田 1161-2  
団 体 名 特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン  
代表者職・氏名 代表理事 大西 健丞

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和2年4月30日付け県協第233号、令和2年8月6日付け県協第868号、令和2年11月4日付け県協第1446号、及び令和3年2月5日付け県協第1991号、により寄附金交付決定通知のあった佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して下記のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 活用実績報告書（様式第6号 別紙1）
- 2 収支決算書（様式第6号 別紙2）

## 年度寄附金活用実績報告書

事業名	佐賀県における伝統工芸振興支援事業
寄附受入額	91,620,300 円
事業内容 (いつ、どこで、誰が、何を、どのように実施したのかについて記載)	
<p>1 佐賀県における伝統工芸支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・期間：令和2年（2020年）2月1日～令和3年（2021年）1月31日</li> <li>・場所：佐賀県内</li> <li>・主催者・参加者：当団体、外部デザイナー及び佐賀県内の伝統工芸事業者</li> <li>・事業の趣旨</li> </ul> <p>①生活者の意見（趣味やニーズ）を取り入れ、2月～9月に外部デザイナー澄川伸一氏と半田理恵氏を起用した新商品の開発を伝統工芸5事業者と行った。本年は4年目。</p> <p>②東京と佐賀で展示会イベントを企画・運営し、上記商品開発事業にて生まれた商品を展示することで、佐賀の伝統工芸の認知度向上を図った。</p> <p>③「ピースクラフツ SAGA」のウェブサイトや、SNS（Facebook、Instagram）での情報発信を積極的に行い、国内外での認知度向上を図った。</p> <p>④雑誌、新聞等での紹介記事掲載による伝統工芸の認知度向上、評価向上を図った。</p> <p>⑤ふるさと納税による寄附募集と、返礼品としての伝統工芸の調達を行い、伝統工芸事業者の売上増に繋げた。</p> <p>⑥返礼品を寄附者に送付する際にアンケートを同梱し、生活者のニーズ調査やマーケティングを行い、伝統工芸事業者へのフィードバックも行った。またコロナ渦での販売状況やウェブ陶器市の反響を伺い、伝統工芸事業者との情報交換を細やかに行った。</p> <p>⑦伝統工芸事業者を対象とした助成事業を「ワのクニづくり希望社」と共同で行い、最大50万円の助成金を8事業者へ支給した。</p> <p>⑧活動報告書を11月に過去寄附者に配布し、佐賀の伝統工芸支援活動の紹介や報告を行い、さらなる愛好者づくりを図った。</p> <p>⑨佐賀の伝統工芸品の認知度向上と事業者のさらなる売上増を目指し、ECサイト開設に向けた調査、準備を行った。</p>	
事業実施の成果・効果（見込み）	
<p>※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、成果・効果の見込みを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部デザイナーとの共同作業や生活者のニーズ・趣向に合った新たな意匠の開発によって、佐賀県の伝統工芸品の実用性や魅力がさらに高まった。</li> <li>・紹介記事掲載や広報PRを通じて、佐賀県の伝統工芸が広く知られ評価が高まった。</li> <li>・返礼品の調達分析や寄附者アンケートによって生活者の趣向やニーズを把握することで、新たな意匠開発や調達する伝統工芸品の方向性の指針とすることができた。またその結果を事業者へフィードバックすることにより、伝統工芸事業者の市場や生活者などのマーケティングに役立つことができた。</li> <li>・伝統工芸事業者へ独自の助成金を給付することにより、商品開発からパンフレット作成等に至るまで多岐にわたる課題解決のサポートができた。</li> <li>・ECサイトの開設により、佐賀の伝統工芸の認知度向上と伝統工芸事業者の売上増に貢献できることが見込まれる。</li> </ul>	

(様式第6号 別紙2)

## 収 支 決 算 書

事業名		佐賀県における伝統工芸振興支援事業	
区 分		決算額 (円)	備 考
収 入	佐賀県ふるさと寄附金	91,620,300	第1回交付：8,350,500円
			第2回交付：9,555,300円
			第3回交付：7,879,500円
			第4回交付：65,835,000円
	受取補助金	5,000,000	
	特定寄付	2,000	
	その他収益	101,279	
	収入計	96,723,579	
支 出	伝統工芸支援事業費	5,911,897	商品開発・情報発信等
	給料	13,888,448	
	賃金	157,968	
	法定福利費	1,968,577	
	福利厚生費	80,587	
	報酬	55,000	
	地代家賃	1,761,216	
	事務所維持費	177,586	
	機材維持費	73,260	
	水道光熱費	210,645	
	車両維持費	95,380	
	リース料	87,912	
	その他レンタル	39,336	
	事務用品費	135,844	
	事務用備品費	215,820	
	医療衛生費	5,355	
	消耗品費	3,415	
	通信費	552,684	
	運搬費	24,822	
	旅費交通費 (内	1,036,879	
	その他保険料	124,826	
	コピー印刷代	116,527	
	図書費	69,483	
	広告宣伝費	6,155,202	
	研修費	12,300	
	外注費	3,111,000	
	会場費	4,400	
	会議費	225,737	
	会費・寄付金	4,202,755	
	減価償却費	337,569	
	租税公課	41,571	
手数料	258,430		
雑費	68,516		
返礼品調達に係る費用	24,623,758	※ふるさと納税募集に要した費用	

返礼品の送付に係る費用	2,654,817	※ふるさと納税募集に要した費用
広報に係る費用	6,675,121	※ふるさと納税募集に要した費用
事務に係る費用	248,792	※ふるさと納税募集に要した費用
本部事務管理費	13,807,395	
次年度繰越金	7,502,749	
支出 計	96,723,579	

- 支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、使用料等に分けて記載してください。  
経理上の区分名で記載して構いません。
- 領収書等は事業終了後5年間保存してください。